

会員投稿 『思い出すまさに』

桐生市 佐藤 邦夫

昭和63年に退職してから早いもので12年になる、退社してから町内の行事の手伝いをする約束をしていたので、5年位は神社、衛生、子供会、組長、などして顔を覚えさせて貰った。止めてから約1年程、腱鞘炎、関節炎、とかで医者通いをしたが、その間、健康管理にと散歩、自転車、ハイキング、水泳、色々試みましたが、たまたま近くに市民プールが有るので夏休み中泳いでいたら、体調が良くなり、医者との縁が切れた。

趣味を活かして、皆さんとコミュニケーションをと油絵、洋らん、園芸、など公民館で習いましたが、初めのうちは少し勉強出来たが女性の中の男1匹、直ぐ煽てられて役員にされ、行事の際の連絡手配、果ては車の運転迄させられ、目的が果たせず止めようと思ったが中々止めさせて貰えず閉口した。

写真、8ミリ、録音等、昔からの集積で纏めようと計画して始めたが、アルバムに貼つて、又、カセットに整理した積もりが棚、押入れ、等後から後から色々出て来てギブアップ、今は分類して袋に入れて置き、後で整理する、恐らく駄目だろう。

7年の夏、家内の実家のお盆の帰り、桐生市内に入った時、運転中急に胸が締め付けられ冷や汗が出て、痛みが取れない、近くの掛かり付けの病院が有ったので診て貰った、心筋梗塞で即入院生れて始めての出来事だった。

8年、姪の娘の結婚式に招待され、ブライダルツアーナイト泊9日のロス、ラスベガス、サンフランシスコへ行って来た。姪の娘の夫はラスベガスに住み、JAL系の旅行社に勤めており、住宅は入り口に守衛があり、庭にはプールも有り、電気・水道が無料なのに驚いた。町は夜でも明るく、ネオンが花火の様にスケールが大きく綺麗だった。グランドキャニオンはセスナ機で往復パイロットが窓から出入りしたのにはびっくりした。天気も良く空からの景色は最高だった。

9年、バリ島へ5日間の旅、仏教徒の国でお寺が多く、道路も悪く相乗りのバイクも多く、家族5人が一緒に乗っているの見てたまげた、田園風景も多く道に犬や鶏が悠々と歩いていて、タイミングスリップした感じ、物価が安く物売りのひとつに閉口した。

出来るだけ元気なうちにチャンスを見つけて出かけようと思っている。

そんなところで、初めは色々計画をしたが3日坊主で何もしないで今日まで来た感じ、そんななかで継続しているのはスイミング、お陰で体調は良好、あと強いて言えば日記、ワープロで消しちゃった日もあるが今でも続いているのが一つの慰めですかね。

平成12年6月27日 尾島祭りの準備 佐藤 邦彦

